NEWS RELEASE

ホテルグランヴィア和歌山

2025 年 9 月 10 日

報道関係各位

和歌山ターミナルビル株式会社

和の心をいつまでも‥‥畳の一番の魅力を伝えたい。
ホテルロビーで紀州いぐさの魅力再発見
inoca展示開催

和歌山ターミナルビル株式会社(和歌山県和歌山市、代表取締役社長 武田雅夫)が運営するホテルグランヴィア和歌山は、2025 年 9 月 8 日（月）より、約 1 か月間 1 階ホテルロビーにて、有限会社井戸畳店のライフスタイルブランド「inoca」による「紀州いぐさ」商品を展示しております。自社で苗から栽培したいぐさを用いた雪駄やブックカバーなど色とりどりの商品を通じ、伝統素材の魅力を発信します。

有限会社井戸畳店は創業 85 年の歴史を持つ和歌山の老舗として、いぐさの自社栽培に踏み出し、「畳を守る場」から「暮らしを彩る道具」へと発想を展開。いぐさ本来の風合いを生かしつつ和風に限らないデザインの inoca 製品は、「新しいトラディショナル」を表現しています。雪駄に加え、ブックカバー、カードケースなど色とりどりな商品を展示。また、いぐさも展示しており香りなども感じることができ、和の雰囲気を演出しております。ホテルへご来館された際に、地域文化への理解と旅の思い出を深めてみませんか。

■設置期間　2025 年 9 月 8 日(月)～10 月 5 日(日)頃　※予定
■設置場所　1 階ロビー

© 2025 HOTEL GRANVIA WAKAYAMA All rights reserved.

紀州のめぐみによって、
畳のプロが几帳面に育てたいぐさ。

和歌山県の老舗畳店が栽培する「紀州いぐさ」。

畳の原料であるいぐさの栽培主産地である熊本県八代市でも農家が減少の一途をたどっており、 既存の産地に代わっていぐさを育て、自分たちの手で育てたいぐさで畳をつくる取り組みを始めました。

特別な効果や効能はありませんが、 素朴ながらも伝統的な「畳」そのものを守ることを大切に考えていぐさづくりから取組んでいます。

展示風景

――――――――――――――――――

■有限会社井戸畳店（いどたたみてん）について

和歌山県内で創業 85 年にわたり畳製造を手がける老舗です。自社栽培した紀州いぐさを原料とし、刈り取りから乾燥、畳表の織り上げまでを一貫生産。職人の手仕事によって細部まで丁寧に仕上げる高品質な畳表は、地元の寺社仏閣から住宅、旅館・ホテルまで幅広く採用されています。素材の風合いを活かした伝統技術が特長です。

――――――――――――――――――

■inoca（イノカ）について

有限会社井戸畳店が 2019 年に立ち上げたライフスタイルブランド「いぐさの香りを暮らしに」をコンセプトに、雪駄、インテリア小物、ステーショナリーなどを展開します。いぐさ本来のやさしい香りとしなやかな質感をデザインの要素に取り入れ、モダンな配色、コンパクトなサイズ感を両立。エコ素材としての評価も高く、日常使いから贈りものまで幅広いシーンで選ばれています。

※写真はすべてイメージです。

JR 西日本ホテルズの SDGs の取り組みについて

JR 西日本ホテルズは、持続可能な開発目標（SDGs）を持ち、地域と共に、お客様一人ひとりの豊かな人生を広げます。今回ご案内の取り組みは、SDGs 目標の 11 番に貢献するものと考えています。

11 住み続けられるまちづくりを

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

■このリリースに関するお問い合わせ先
和歌山ターミナルビル株式会社／ホテルグランヴィア和歌山
TEL：073-425-7712　FAX：073-428-2428
担当者名：営業部　中山美佳　E-mail: m-nakayama@granvia-wakayama.co.jp

© 2025 HOTEL GRANVIA WAKAYAMA All rights reserved.